

くるま【車】




浜松市

「小少軽短美」軽自動車NO.1メーカーのものづくり 浜松市

「小少軽短美(しょうしょうけいたんび)」。この言葉には、スズキのモノづくりに対する考え方が詰まっている。「小さく、少なく、軽く、短く、美しく」。それはお客さまへの価値を最大にするため、大きいものは小さく、多いものは少なく、重いものは軽く、費やす時間や距離は短く、整理整頓や美しい製品づくりに心がけることを示している。世の中が大きく豪華なものを善しとした時代においても、スズキは世の中の風潮とは正反対のコンセプトを掲げ、貫き通した信念によって“軽自動車No.1”の称号を手に入れた。

そんな称号を手中にしてもなおスズキは、1円のコストを下げるための議論を重ねると同時に、世界中のユーザーに喜んでもらえるクルマ・バイクづくりとは何かを模索している。日本初の4人乗り軽自動車「スズライト」、1979年(昭和54)に47万円という驚異的な価格で登場した「アルト」、レーサーレプリカブームの引き金となったバイク「RG250ガンマ」などなど、モノづくりへのこだわりが生んだスズキ製品。その独創的なアイデアで、これからも世界を驚かせてくれるだろう。

 スズキの歴史とクルマづくりが楽しく学べる
スズキ歴史館

Note 〒432-8062 静岡県浜松市南区増楽町1301 ☎053-440-2020
見学について / 自由見学(ただし事前に電話かHPにて申し込みが必要) 開館時間 / 9:00~16:30
休館日 / 月曜・夏季休暇(2012年は8月13日~15日)、年末年始 入館料 / 無料
<http://www.suzuki-rekishikan.jp>

 新東名 浜松北ICより約50分 / 東名高速 浜松ICまたは浜松西ICよりそれぞれ約30分



創業以来、スズキの歴史とともに歩んできた多くの製品と現在のクルマづくりの様子を3フロアにわたって展示。常設展示のほか企画展示、体験イベントなども実施している。情報はウェブサイトにて随時更新。

